

マスターズ甲子園東京都大会申し合わせ事項
(2015.2.7)

I 試合前に関すること

- 1) (45分前その1) 試合チームは試合開始45分前に球場に到着し、監督または主将が本部に到着を報告し、「ベンチ入り選手名簿」(当日ベンチに入る選手・監督・マネージャーの名簿。マネージャーは最大3名まで。)を3通提出すること。延着の場合は棄権とみなす。また、本部の指示のもとじゃんけんを行い、先攻後攻を決定すること。
- 2) (45分前その2) 各校の運営要員は、試合開始45分前に本部に集合すること。本部は、審判・ファウルボウル要員・放送要員等の役割分担を指示すること。また、外部依頼審判の到着を確認し、報酬支払を行うこと。
- 3) (30分前) 両チームの監督または主将は、試合開始30分前に本部に集合し、「スターティングメンバー表」(1回開始時および5回開始時の2種)を各3通提出すること。
- 4) (20分前) 試合開始20分前、後攻チームはシートノックを開始すること。終了後、先攻チームがシートノックを行うこと。時間は7分間とする。
- 5) (6分前) 運営要員は、グラウンド整備等を行い、試合開始に備えること。
- 6) 上記進行に変更がある場合は、その都度、本部より指示をする。

II 試合中に関すること

- 1) 試合開始後は、グラウンド内でむやみにランニング・素振り等を行わないこと。
- 2) ベンチ前のキャッチボールは、バッテリーを含め3組までとする。
- 3) ラフプレーや危険を伴うプレーは絶対にしてはならない。相手選手に向けて足を高く上げたスライディングをする・スパイクの歯を向けたスライディングをする・死球を得るためにボールから故意に逃げない等の行為がそれに当たる。
- 4) 投球練習は初回および交代時は7球、それ以外は4球とする。
- 5) ファウルボウルは速やかに取りに行くこと。また、各チームでボールボーイ・バットボーイを決めておくこと。

Ⅲ DH（指名打者）に関する注意事項

- 1) 試合前に発表された DH（指名打者）は、相手チームの先発投手に対し、少なくとも一度、打撃を完了（走者となる、もしくはアウトになる）しなければならない。
ただし、DH（指名打者）の打順が回る前に相手チームの先発投手が交代した場合はこの義務はなくなる。
- 2) 試合途中から DH（指名打者）を採用することはできない。
ただし、34 歳以下のチームと 35 歳以上のチームで別々に DH（指名打者）を採用可能とする。

※DH を消滅させる場合

- 3) 守備位置変更により DH（指名打者）を守備につかせることもできる。その場合、DH（指名打者）の役割は消滅し、もう一度 DH（指名打者）を復活させることはできない。DH（指名打者）の代わりに退いた選手の打順は、投手が引き継がなければならない。DH（指名打者）だった選手の打順は変わらない。
- 4) 投手が投手以外の守備位置へ移った場合、DH（指名打者）の役割は消滅する。投手だった選手は DH（指名打者）の打順に入り、DH（指名打者）は退いた形となる。新たに登板した投手は DH（指名打者）を使用することはできない。
ただし、投手交代も含めて、同時に 2 人以上の選手交代を行った場合は、投手の打順を含めて、監督が打順を決定する。

Ⅳ タイブレイクについて

- 1) 準決勝・決勝において、規定時間終了時点で同点である場合は、タイブレイクによって勝敗を決する。
- 2) タイブレイクは、規定時間終了時点の出場メンバーによって実施する。34 歳以下の選手および規定時間内にベンチに下がった選手は、交代選手としても出場することはできない。
ただし、タイブレイク開始前に 6 アウト未満の投球しかしていない投手は、タイブレイクへ交代選手としての出場が認められる。
- 3) 攻撃は 1 死満塁から開始し、先頭打者は任意の打順からとする。先頭打者から前の打順の 3 名が各々ランナーとなる。
- 4) 1 回のタイブレイクにより勝敗が決しない場合、2 回目を実施するが、打順は 1 回目を継続することなく新規に任意の選手から開始する。

V 試合後に関すること

- 1) 試合終了後は速やかにベンチをあげ渡すこと。
- 2) 球場の施設は使用後清掃をして帰ること。

VI その他

- 1) 参加チームは事前に東京都大会の大会規定等の規則を十分理解すること。
- 2) 親睦・交流を基本に行動すること。
- 3) 参加チームは用具の管理点検を十分に行い、破損や消耗のないように心がけること。
- 4) 雷発生時には金属バットの使用を禁止することがある。
- 5) 球場の駐車スペースに限りがある場合もあるので、各チーム乗り合い等により駐車台数を極力減らすこと。
- 6) グラウンド内・ベンチでは禁酒禁煙を厳守すること。試合前・試合後であっても、またグラウンド外であっても飲酒・喫煙を行う場合はユニフォームの上着を脱いで行うこと。

VII 試合日程

- 1) 天候等による試合中止の判断は、原則として試合開始予定時刻の2時間前までに行うこととする。ただし、諸条件を考慮し判断を遅らせる場合もある。
- 2) 天候や諸条件により、試合開始を早める場合もある。

以 上